

 <h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">ねえ、聞いて、聞いてよ</h1>	媒 体	DVD
	時 間	15分
	整理番号	S00504

本プログラムのねらい	期待される効果
<ul style="list-style-type: none"> ○言葉に関する発達段階に応じた保護者としての関わり方を理解する。 ○子供の思いを聞くことのできる家庭環境の作り方について、他の保護者と意見交流する。 	乳幼児の言葉の発達に不安や悩みを持つ保護者が、発達段階ごとの特徴を知り、ゆとりを持って子供と関わることができるようになる。

活動の主な流れ（映像教材の内容）	運営上の留意点
1 ビデオの視聴前に、「両となり他己紹介&自己紹介」を行う。（共通テーマ：親子の会話など）（15分）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場は、「サークル型」でレイアウトする。 ▶「オープニングプログラム」参照
（例）忙しい時に、お子さんが「これなあに？」「なんで？」と聞いてくると、ついうるさく感じてしまうことはありませんか？ 「ふだんの家庭での会話どうしてる？」をテーマに自己紹介してみましょう。	
2 ビデオを視聴する。（15分）	
（例）今回は、お子さんのコミュニケーションをテーマにしたビデオです。ビデオを見た後で、感想などについて話し合います。ワークシートに必要なことをメモしながら見ましょう。	
【ビデオの概要】 ○オープニング（～2' 00"） <ul style="list-style-type: none"> ・子供のおしゃべりについて、保護者としてどうするべきか ○家庭での会話は赤ちゃんの頃から始まっている <ul style="list-style-type: none"> ・会話のリズムを体得することが大切 ○1歳前後…初語の頃の保護者の関わり方 ○1歳半…指さしが始まる頃の保護者の関わり方 ○2歳…「これはなあに」が増える・語彙が急速に増える頃の保護者の関わり方 ○3歳…「ごっこ遊び」の頃の保護者の関わり方 ○エンディング（12' 10"～） <ul style="list-style-type: none"> ・子供の思いが聞いてもらえる環境作りについて 	視聴後、ビデオの内容と参加者の実情を結びつけた話をするために、ビデオが始まったら、進行役は、「両となり他己紹介&自己紹介」などで話題になったことと、ビデオの内容と重なる内容をメモする。
3 ビデオ視聴後の感想を交流する。（10分～30分） <ul style="list-style-type: none"> ・感想交流後、印象に残った言葉などをワークシートにメモする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭の自己紹介で話題になった内容とビデオの共通点や相違点について触れる。 ▶「エンディングプログラム」参照
（話し合いを深める言葉かけの例） <ul style="list-style-type: none"> ・子供の思いを聞くことのできる環境をつくるために、普段どのようなことに心がけていますか。または、今後どのようにしていったらよいと思いますか。 	